

令和元年度 総務部 税務担当部長の目標宣言

部長メッセージ	総務部 税務担当部長 門倉 誠	
<p>本市の市税収入は、一般会計における自主財源総額の80%超を占めており、第5次総合計画後期基本計画中期戦略事業プラン計上事業の着実な推進や健全で安定した財政運営の根幹となる財源となっています。</p> <p>一方、本市の財政運営状況は、少子高齢社会の進展等を背景とした社会保障経費の増加に歯止めがかからない状況にある中、景気の緩やかな回復基調を受けて一定の市税収入の増加を見込むものの、税制改正に伴う減収要因や海外経済の不確実性などの懸念材料により、その先行きについては不透明であることから、引き続き厳しい状況に変わりはありません。</p> <p>こうしたことから、市税においては、公平で公正な税負担の観点の下、納税義務者と課税客体に対する適正な賦課と徴収率の向上に一層取り組み、事業の着実な推進と健全な財政運営に必要な市税収入の確保を図ります。</p>		
部等の主な役割	部等を構成する課等	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税、入湯税及び都市計画税の賦課徴収事務 ・ 国民健康保険税の徴収事務 	市民税課、資産税課、収納課	

部等の取組方針	
1	<p>【徴収率の向上に一層取り組みます】</p> <p>滞納処分の強化や徴収事務の効率化を図るとともに、給与所得に係る個人住民税特別徴収の着実な推進や地方税共通電子納税システム(共同収納)の運用などにより納税の利便性の向上を図り、徴収率の向上に一層取り組みます。</p>
2	<p>【適正な賦課事務に一層取り組みます】</p> <p>納税義務者と課税客体に係る賦課情報を的確に把握するとともに、税務職員のスキルアップを図り、適正な賦課事務に一層取り組みます。</p>

中期戦略事業プラン(計画期間:平成30年度～令和2年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	当初水準	平成30年度実績見込値	令和元年度目標値	令和2年度目標値	所管課
39-104	市税徴収率の向上	市税徴収率	95.1% (平成28年度)	95.5%	95.7%	95.9%	収納課

※各年度の目標値は、計画策定時(平成29年度)に設定した数値です。

なお、中期戦略事業プランは、令和2年度に改訂します。